

国民の安全・安心を守る業務執行体制を！ 管理職員の処遇改善を！

管理職ユニオンへの 加入を呼びかけます

＜職場要求前進の内容＞

- 2001年 退職前全員6級発令実現
- 2003年 退職1年前全員6級発令実現
- 2006年 管理職手当増額実現 1万円程度の増額
- 2006年 管理職特別勤務手当の運用拡大
- 2008年 再任用指導員ポスト新設、3級発令実現
- 2011年～課長・出張所長5級定数大幅増
- 2012～4年 再任用指導員ポスト新設、4級発令実現
- 2014年 各地で発生しているパワハラを減少
- 2015年 深夜勤務手当の新設実現
- 2016年 再任用新ポスト設置、5級発令実現
- 2016年 国土地理院でフルタイム再任用実現
- 2017年 三地方整備局でフルタイム再任用実現
- 2017年 テックホース移動における管理職特勤支給の明文化
- 2018年 フルタイム再任用の拡大
- 2018年 管理職特勤(在宅)支給の行政措置要求勝利【近畿】
- 2019年 全地整でフルタイム再任用・フル2年継続も実現
- 2019年 管理職特勤(在宅)支給の行政措置要求勝利【北陸】
- 2020年 全地整でフルタイム2年継続実現
- 2020年 赴任旅費の実費支給実現
- 2020年 地方整備局の増員実現
- 2021年 フルタイム再任用4級実現

1998年に結成された管理職ユニオンは、管理職員として仕事と生活にふさわしい処遇、やりがいがあり誇りの持てる仕事・職場環境の実現に向けて本省、人事院、内閣人事局との交渉、署名運動などを展開し、管理職員の要求も着実に前進させてきました。

2015年度から始まった定員削減計画により地方整備局(港湾を含む)では毎年度200名前後の定員が削減されましたが、管理職ユニオンをはじめとする省内労組の運動により、2020年度に初めて地方整備局の増員を勝ち取り、続く21年度、22年度と3年連続増員を勝ち取っています。

私たちは、頻発する災害対応、老朽化する社会資本に対する対

管理職員のみなさん

国土交通省 定員削減の推移

| 年度 | 予算定員 | 削減数 | 増員 | 国交省削減数 | 地整(港湾込み) | |
|----------|--------|-------|-------|--------|----------|------|
| | | | | | 予算定員 | 削減数 |
| 2014(26) | 59,054 | | | | 19,932 | |
| 2015(27) | 58,815 | 1,259 | 1,020 | -239 | 19,674 | -258 |
| 2016(28) | 58,573 | 1,289 | 1,047 | -242 | 19,455 | -219 |
| 2017(29) | 58,483 | 1,230 | 1,036 | -194 | 19,226 | -229 |
| 2018(30) | 58,408 | 1,290 | 1,215 | -75 | 19,009 | -217 |
| 2019(31) | 58,493 | 1,255 | 1,287 | 32 | 18,888 | -121 |
| 2020(R2) | 58,680 | 1,358 | 1,545 | 187 | 18,989 | 101 |
| 2021(R3) | 58,882 | 1,390 | 1,592 | 202 | 19,090 | 101 |
| 2022(R4) | 59,178 | 1,382 | 1,678 | 296 | 19,209 | 119 |

策を最前線で実施する地方整備局、国土地理院の増員を引き続き求め

ていきます。

管理職員のみなさん

発行

国土交通省管理職ユニオン
所在地
東京都千代田区霞ヶ関2-1-2
中央合同庁舎2号館
TEL 03-3509-1138
Eメール k-union@alpha.ocn.ne.jp
<http://www.k-union.network/>

私たちの運動で要求は少しずつ前進しているとは言え、管理職員の処遇はまだ不十分です。私たちは労働組合ですから、当然に管理職員の要求を全面に押しだし、昇格や給与・手当、「60歳以降の働き方」などの身近な要求の改善を求める運動を進めますが、同時に公務労働者の管理職員として国民から負託されている「国民の安全・安心と財産をまもる」運動も必要と考えています。

こうした運動を職場内外で大きく広げて行くには大同団結が不可欠です。

あなたも国交管ユニオンに加入し、大きな志を持ってともに運動されることを心から呼びかけるものです。

中央執行委員長 亀井 稔

国土交通省管理職ユニオン結成の目的は

国土交通省管理職ユニオンは、組合員の団結により国土交通省に働く管理職員の労働条件を改善し、その経済的・社会的・文化的地位を守り、かつ、向上させ、あわせて国民生活に資する民主的な国土交通行政と、清潔で公正な公共事業の実現を期することを目的とし(規約第3条)、1998年2月に内外の期待の中で、建設省管理職ユニオンとして結成、2001年5月、第4回全国大会で「国土交通省管理職ユニオン」(略称・国交管ユニオン)とその名を改訂しました。

どのような運動をするのか

国家公務員法に基づく適法な登録団体の活動として、本省・地方整備局及び付属機関などへ要求書を提出し、折衝・交渉を通して要求の解決をめざします。

具体的には

- ※ 何よりも職場の声、要求を重視、隔年で職場アンケートを実施しています。
- ※ これを元に、重要な要求は政策化し、みんなで議論し、実現を目指します。
- ※ 組合員、仲間の連帯を重視し、職場で懇談会、交流会などを行っています。
- ※ 機関紙、情報を発行。最新の中央、地方の情報を届けます。
- ※ 内外の世論を大切にし、地域、自治体などに働きかけ、連携を重視します。

----- 切り取り線 -----

国土交通省管理職ユニオン加入届

私は、上記の主旨に賛同し、国土交通省管理職ユニオンに加入します

2022年 月 日

所 属

役 職

氏 名

印

国土交通省管理職ユニオン
中央執行委員長 亀井 稔 殿